

国際コミュニティ（第20期生 1年次）授業計画 時間：14:00～16:00

※授業内容や実施日程等は一部変更になることがあります。

実施回	日程	授業内容
第1回	2024年 10月4日 金曜日	オリエンテーション 学科の目的やこれから1年間の流れなどを説明します。講義の円滑な運営を図るために、講師や学生同士の相互理解を深めます。 【講師】野山 広（学科長）
第2回	10月11日 金曜日	日本の言語・文化史と自分自身の言語史（全3回） 世界における日本語・日本文化の位置付けを概観します。また、共生社会における日本語の位置付けの多様性について確認し、その「言語」「文化」的特徴や変遷（歴史）を振り返り、自分自身の「言語史」についても考察します。 【講師】野山 広（学科長）
第3回	10月18日 金曜日	
第4回	10月25日 金曜日	
第5回	11月1日 金曜日	日本社会の多文化化とグローバル化 日本社会の多文化化の現状と背景を確認します。また、地域の多様性やその蓄積を踏まえながら、将来のグローバル化・共生のあり方も視野に、江戸川区でSDGsを実践することの重要性や可能性を探ります。 【講師】新居 みどり (特定非営利活動法人国際活動市民中心 コーディネーター)
第6回	11月8日 金曜日	SDGs と学びの場の確保の重要性～共生社会の構築に向けて～ 【講師】野山 広（学科長）
第7回	11月15日 金曜日	日本文化史における仏教伝来とその音楽 日本文化史における仏教伝来の意味について、音楽と声という観点から考えます。具体的には、仏教伝来の流れと共に、シルクロードを通して「声明」が伝わり、日本音楽の源流となっていることを学び、その演奏を体感します。 【講師】藤田 祐俊（真光院住職）

※授業内容や実施日程等は一部変更になることがあります。

実施回	日程	授業内容
第8回	11月22日 金曜日	<p>多様性（ダイバーシティ）から見た多文化共生社会</p> <p>多様性の観点から、多文化共生社会について考えます。例えば、ジェンダー（社会的性別）とエスニシティ、日本社会における多様な人々が学ぶ権利、夜間中学や識字（リテラシー）教育、「読み書き調査」の戦後史などを概観します。また、複言語・複文化社会の先にある終活や介護等の課題について触れながら、対応方策について展望します。</p>
第9回	11月29日 金曜日	<p>【講師】</p> <p><第8回> 洪 玠伸（ほん ゆんしん／沖縄大学）</p> <p><第9回> 野山広（学科長）</p>
第10回	12月6日 金曜日	<p>日本に住む中国語圏出身の人々の活動について</p> <p>日本在住の中国語圏出身の方から生活や教育に関する課題について話を伺いつつ、共生のあり方について考えます。</p> <p>【講師】 侯 艶妹（こう えんめい／睦新中文学校 校長）</p>
第11回	12月13日 金曜日	<p>多文化共生を考える</p> <p>江戸川区をはじめ日本に移住してきた人々の現状を把握し、国籍や言葉・文化の違い・多様性（ダイバーシティ）を認め、尊重しあう「多文化共生社会」の必要性について、子どもの事例も含めて学びます。</p> <p>【講師】 調整中</p>
第12回	12月17日 火曜日 曜日注意	<p>インド社会及び日本に住むインドの人々</p> <p>インド固有の習慣・制度から現在の人々の暮らしぶり等の知識を深めます。また、江戸川区のインド人社会、コミュニティの活動や講師の体験を通して、日本に在住するインドの人々の生活や考え方について理解を深めます。</p> <p>【講師】 インディラ・バット（江戸川インド人会 副会長）</p>

国際コミュニティ（第20期生 1年次）授業計画 時間：14:00～16:00

※授業内容や実施日程等は一部変更になることがあります。

実施回	日程	授業内容
第13回	2025年 1月10日 金曜日	日本語の学習を支援するということ（全2回） 日本に暮らす外国人や、日本語の学習を必要とする人々に、ボランティアとして日本語の学習を支援することについて、教える立場や共育という観点からの話を聞き、ワークショップを行います。
第14回	1月17日 金曜日	【講師】田辺 邦子（学校法人深堀学園外語ビジネス専門学校 非常勤講師）
第15回	1月24日 金曜日	国際コミュニティづくりを地域に活かす 江戸川総合人生大学卒業生が関わっている団体を招聘して、地域にどのようにかかわっているのか、今後活動するためのヒントを頂きます。 【講師】野山広（学科長） 江戸川総合人生大学卒業生活動団体
第16回	1月31日 金曜日 13:00～15:00  時間注意	フィールドデイ（GIIS/インターナショナルスクール・TLS/日本語学校） 講義室を飛び出して、国際コミュニティを体験学習します。 【講師】野山広（学科長）
第17回	2月7日 金曜日	フィールドワーク（形成的フィールドワーク）とは フィールドワークの大切さと実践のための基礎知識について学びます。 【講師】野山広（学科長）
第18回	2月14日 金曜日	課題整理作業とワークショップ ここまで得た知識を共有し、フィールドワークに向けての整理とワークショップを行います。 【講師】野山広（学科長）

国際コミュニティ（第20期生 1年次）授業計画 時間：14:00～16:00

※授業内容や実施日程等は一部変更になることがあります。

実施回	日程	授業内容
第19回	2月21日 金曜日	フィールドワークの実践（全2回） 海外でフィールドワーク調査に取り組んできた講師を迎え、そのノウハウや実践的な知識を学びます。外国人との共生のためには何が必要か、皆さんで考えます。 【講師】 <第19回> 村田 晶子（法政大学 教授） <第20回> 野山広（学科長）
第20回	2月28日 金曜日	
第21回	3月7日 金曜日	日本の難民受け入れの現状 あまり知られてはいませんが、日本には世界各国から多くの難民が逃れてきています。日本の難民受け入れの現状、難民申請中の暮らしなどを知ることにより外国人との共生を目指す日本（江戸川区）の現状と課題を受け止め、今後を展望します。 【講師】 下川 正人 （公益財団法人JELA/NPO法人なんみんフォーラム 代表理事）
第21回	3月14日 金曜日	国際ボランティアの最新情報 海外にどれくらいのボランティアを日本人が立ち上げているのか、地球的な視野に立って、そうした国境を超える問題に、非政府・非営利の立場から取り組んでいる団体による活動について学びます。 【講師】 NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC）
第23回	3月21日 金曜日	ボランティア基本的精神 「ボランティア」「地域活動」とは何か、そして地域で活動するために大切な心構えや役割を学びます。 【講師】 笹井 宏益（子育てささえあい学科 学科長）
単位外	4月4日 金曜日	大学祭に向けて 学びの成果を発表する大学祭への取組みについて検討します。 （学生のみ）

国際コミュニティ（第20期生 1年次）授業計画 時間：14:00～16:00

※授業内容や実施日程等是一部変更になることがあります。

実施回	日程	授業内容
第24回	4月11日 金曜日	<p>個人発表（全5回）</p> <p>入学してからこれまでの感想やフィールドワークの成果をクラスの中で発表します。「発表の準備をして実行すること」を学びます。</p> <p>【講師】野山 広（学科長）</p>
第25回	4月18日 金曜日	
第26回	4月25日 金曜日	
第27回	5月2日 金曜日	
第28回	5月16日 金曜日	
第29回	5月30日 金曜日 10:30～12:30  時間注意 場所注意	<p>19期生の卒業発表</p> <p>先輩が2年間学んだ成果の発表を聞きます。自分たちの学んだことがどのように翌年度に発展していくのか、イメージ作りを行う予定です。</p> <p>【講師】野山 広（学科長）</p>
第30回	6月6日 金曜日	<p>まとめ</p> <p>この1年間の成果を振り返るとともに、2年目のプロジェクト形成に向けて、ワークショップを行います。</p> <p>【講師】野山 広（学科長）</p>